

盛岡市における審議会等の女性委員の登用状況について（平成 30 年 4 月 1 日現在）

1 調査結果

	平成 28 年 4 月 1 日	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日	前回調査増減	次期改選時目標値
審議会等総数	93	95	96	1	—
委員総数	1,253 人	1,279 人	1,308 人	29 人	1,297 人
女性委員数	402 人	400 人	400 人	0 人	459 人
女性委員登用率	32.1%	31.3%	30.6%	△0.7	35.4%
《参考》法律又は政令等により職務指定のない委員のうち女性委員が占める割合	—	—	30.7%	—	—
女性委員ゼロ審議会数	4	7	5	△2	0

- 平成 30 年 4 月 1 日現在の女性委員登用率（以下、登用率）は **30.6%** で、前年度調査（平成 29 年 4 月 1 日現在 31.3%）から **0.7 ポイント減少** した。
- 昨年度改選があった審議会等 39 のうち、登用率が増加した審議会等は **5**、減少した審議会等は **10**、登用率に変化がない審議会等は **24** であった。
- 女性委員がない審議会等は **5** であり、**昨年度調査から 2 減少** した。
- 法律又は政令等（以下「法令等」という。）により職務指定のある委員数は、全ての審議会等委員総数のうち 10 人、うち女性人数は 2 人であった。この数値から、職務指定のない委員（市が直接・間接的に委員選定に関与できる委員）のうち女性委員が占める割合を算出すると 30.7% であり、**法令等による委員の職務指定は登用率にほとんど影響を及ぼしておらず、委員選出に関する市の関与の度合い（働きかけ）が登用率に深く影響を及ぼしている**ことが明確となった。
- 東北 6 市の登用率と比較すると、**当市の登用率は第 3 位**で、平均値（平均 29.8%）を上回っている。（1 位：仙台市 37.5% 2 位：秋田市 32.1%）

2 登用率減少の理由と課題

- 登用率が大幅に（10%以上）減少した審議会が多かった。減少理由は、昨年改選期を迎えた多くの審議会において関係団体へ委員の推薦を一任しており、団体から女性委員の推薦を得られなかったこと等が挙げられる。
- 近年、審議会数及び委員総数は増加傾向だが、女性委員総数は変化がない状況である。1（4）の調査結果から、市が委員選出に直接関与できる場合はもちろんのこと、団体へ選出依頼をする等の間接的な選出の場合であっても、市の施策として女性委員の登用を積極的に進める必要がある。次期改選期は、委員構成における男女の均衡が図られるよう各課において積極的に女性委員の登用意識をもち、団体への推薦を依頼する場合にも具体的な働きかけを行うことが重要である。

3 今後の取り組み

- 各課に依頼する取組
 - 審議会等を新設、委員等改選する場合は、平成 36 年度目標 40%に近づくよう、女性委員 1 名以上の増員「女性委員プラス 1 運動」に取り組む。**
 - 団体等へ委員の選出を依頼する場合に、積極的に女性を推薦していただくようお願いする。**
 - 委員の選定の際には、当室で作成・貸出している**女性人材リストを活用する。**
 - 委員構成について、審議会等の**規定の見直しについても積極的に検討する。**
- 男女共同参画推進室における取り組み
 - 人材リストの充実と女性の人材育成**
人材リスト登録者を拡充するため、各審議会等の女性委員に対し、人材リストへの登録について担当課を通じて協力を依頼する。また女性センター等で講座等を実施し、審議会等で活躍する女性の人材育成を行う。
 - 男女共同参画団体への委員公募情報の提供、ホームページでの公募委員情報の掲載**
担当課で各種委員を公募する際に、当室から男女共同参画団体等に委員公募情報を提供する。（公募を行う場合は**応募要領と応募用紙を添えて男女共同参画推進室までお知らせください**）